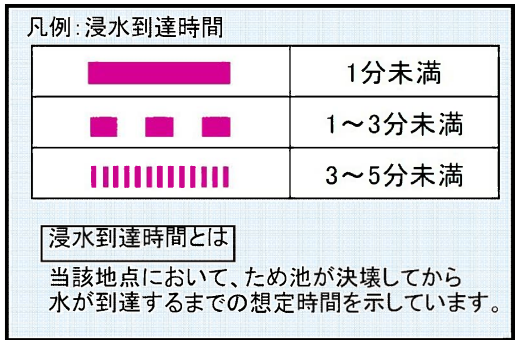
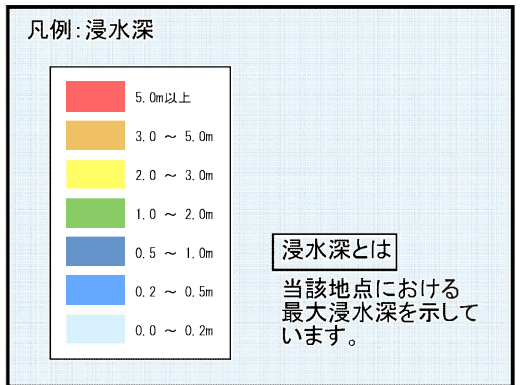
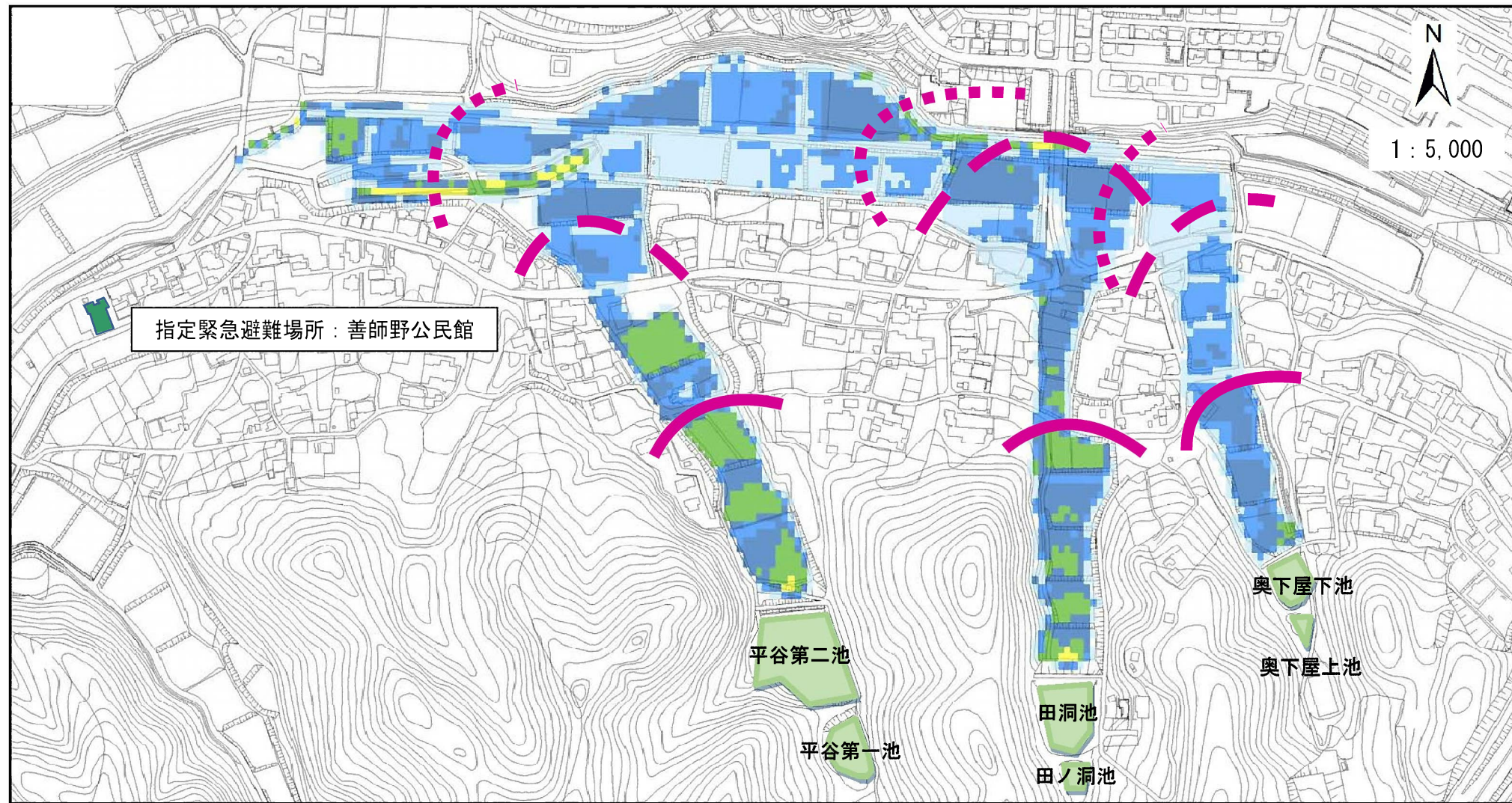
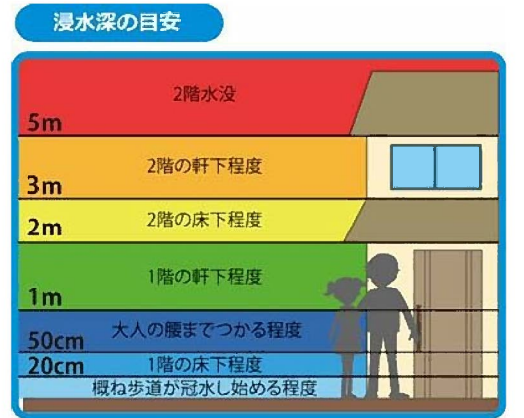


# 犬山市 ため池ハザードマップ (平谷第二+平谷第一+田洞+田ノ洞+奥下屋下+奥下屋上池 浸水区域想定図)

※このハザードマップは、万が一ため池が決壊した場合に想定される浸水範囲や浸水深・到達時間を示しています。



- 【解析条件】
- ①状況 : 地震時
  - ②状態 : 常時満水位 (FWL)
  - ③対象池数 : 6池
  - ④解析ソフト : 農村工学研究所「簡易氾濫解析システム」



■問い合わせ先・連絡先 / 犬山市 TEL:0568-61-1800 (代表) 担当: 防災交通課・整備課・土木管理課  
■発行/犬山市 令和2年6月

※注意点 状況により浸水範囲や浸水深・到達時間が想定と異なる場合があります。このマップに示した場所以外でも、日頃から浸水しやすい場所を把握し、被害状況を踏まえ安全を確保して避難してください。

## ため池の決壊に備えて

多くのため池は、谷の一部を堤体でせき止め、貴重な農業用水を貯めています。この堤体は、一定程度の地震に対しての安全性は確保されていますが、万が一堤体が決壊すると、貯留水が一斉に下流に向けて流れ出します。東日本大地震の経験を踏まえて、あらゆる事態を想定しておくことが重要です。

**このマップを参考に、どこに逃げるかを事前に考えておきましょう。**

## どのように避難するのか

〈決壊による危険度〉ハザードマップの浸水深から判定結果を確認

浸水深	危険度 判定結果	浸水深	危険度 判定結果
5m以上	滞在可 要備え	1m~2m	滞在可 要備え
	要早めの避難		2階以上の建物にお住まいの方
3m~5m	滞在可 要備え	0.5m~1m	要早めの避難
	要早めの避難		平屋建て、1階にお住まいの方
2m~3m	滞在可 要備え	0.2m~0.5m	滞在可 要備え
	要早めの避難		平屋建て、1階にお住まいの方
		0.2m未満	滞在可 要備え
		白	浸水なし 要備え

**人命第一！ まずは避難を！**